

## 第18回 全国食事サービス活動セミナー



# ‘食べること’から考える コミュニティケア

生きる上での一番の基本「食べること」を通して 地域ケアを考えるセミナーです  
どなたでも参加できます

2015年 7月26日(日) 10:00~16:00

会場：ジョンソン・エンド・ジョンソン本社 カフェテリア  
(千代田区西神田3-5-2 JR 水道橋・地下鉄 九段下)

参加費：一般3,000円 大学生/院生1,500円

資料・お弁当・お茶つき

### プロローグ ‘食べること’からはじめるコミュニティケア

講師 山崎 美貴子さん (東京ボランティア・市民活動センター 所長)

### Session1

#### 要介護にならない、介護度を上げないための「食べ方」と「暮らし方」

講師 熊谷 修さん (人間総合科学大学 教授)

### Session2

#### 中高生のための安全な居場所 - 食と学習環境の支援 -

事例報告 大村 みさ子さん (子ども村：中高生ホッとステーション 代表)

鈴木 訪子さん (荒川区社会福祉協議会地域ネットワーク課 課長)

コーディネーター 中島 智人さん (産業能率大学 准教授)

### Session3

#### 認知症やうつの方への対応 - 気づき・見守り・共有するために -

〈施策理解とグループワーク〉

講師 寺崎 譲さん (厚生労働省老健局振興課 主査)

内藤 佳津雄さん (日本大学文理学部心理学研究室 教授)

北村 世都さん (日本大学文理学部心理学研究室 助教)

主催 一般社団法人 全国老人給食協力会

協賛 ジョンソン・エンド・ジョンソン 社会貢献委員会

明治安田生命相互保険会社 日産労連リック局 東京福祉バス株式会社

後援 厚生労働省(申請中) 公益財団法人さわやか福祉財団 東京ボランティア・市民活動センター NPO 法人高齢社会をよくする女性の会

◆問い合わせ：全国老人給食協力会 TEL 03-5426-2547 / FAX 03-5426-2548 infomow@mow.jp

◆申込方法：電話・FAX・HP(<http://www.mow.jp>) セミナー受付フォームより受付



Session1 高齢者の食の“いま”を知る 要介護にならない、介護度を上げないための「食べ方」と「暮らし方」

講師 熊谷 修さん (人間総合科学大学 人間科学部健康栄養学科 教授)

◆講師紹介

1979年東京農業大学卒業。地域住民の生活習慣病予防対策の研究・実践活動を経て、高齢社会の健康施策開発のため東京都老人総合研究所(現:東京都健康長寿医療センター)へ。我が国初の「老化を遅らせる食生活指針」を発表し、シニアの栄養改善の意義を科学的に解明。介護予防のための栄養改善プログラムの第一人者。

著書に「介護されたくないなら粗食はやめなさい」(講談社)、老化速度を遅らせる適齢食(世界文化社)など。

NHK 総合 「ためしてガッテン」、「団塊スタイル」、「視点論点」などメディア出演も多い。

Session2 活動を社会にひらく 中高生のための安全な居場所 - 食と学習環境の支援

事例報告 大村みさ子さん (子ども村: 中高生ホッとステーション代表)

鈴木訪子さん (荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課 課長)

コーディネーター 中島智人さん (産業能率大学 准教授)

青少年をめぐる問題は多様化しています。自律的な人格形成に重要な中高生の時期に適切な援助を受けられない子どもを支援するため、自由に集える場所・夕食の提供と、学習環境をサポートする活動を行っている、東京荒川区 子ども村 中高生ホッとステーションの取り組みと、活動を支援している荒川区社協のお話をききます。

～ランチ交流会～ 各地の取り組みを聞く・自分の活動を伝える

食事サービス団体のお弁当を食べながら、グループごとに情報交換をします。活動の資料等がある方はお持ちください。(詳しくは申込時にお知らせします)



Session3 サービススキルを上げる・施策を知る

認知症やうつの方への対応 - 気づき・見守り・共有するために -  
(施策理解とグループワーク)

講師 厚生労働省老健局振興課 担当者

内藤佳津雄さん (日本大学文理学部心理学研究室 教授)

北村世都さん (日本大学文理学部心理学研究室 助教)

高齢化の進展によって、認知症や高齢期うつ等の疾患がある方に対し、支援が難しいケースが増えています。食ならば受け入れられることが多いことから、食事サービスは安否確認を通じて地域包括支援センターなどへ「つなげる」役割を担ってきました。

このセッションでは、みまもりを含めた市民による生活支援サービス推進についての厚生労働省の施策動向を聞いた後、グループワークでの事例検討により予防的対応や福祉サービス相互の連携について考えます。

※参加型のワークショップです。グループ分けは事務局で行います。あらかじめご了承ください。

第18回全国食事サービス活動セミナー 参加申込書

宛先 FAX 03-5426-2548

お名前：  <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生		団体名・大学名： 業務の内容(あれば)	
ご住所：〒			
電話・FAX・MAIL	電話	FAX	MAIL

※受付後 FAX で受付番号をお知らせします。当日は受付番号を控えてお越し下さい。